

和倉小だより

10月号

学校ホームページ <http://www.city.nanao.lg.jp/wakurasho/>
学校メールアドレス wakurasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp

七尾市立和倉小学校
TEL 62-2070
FAX 62-2082
文責 村中

【目指す学校像】

- 子どもにとって：『勉強がわかるから、楽しい学校』
- 保護者にとって：『信頼できるから、協力したい学校』
- 地域にとって：『活動が見えるから、応援したい学校』
- 教職員にとって：『子どもや仲間がいるから、働きたい学校』



「ふわふわ言葉」いっぱい!!



和倉小学校の玄関ロビーにたくさんの「ふわふわ言葉」が紹介されています。「ふわふわ言葉」は、言われた人や聞いた人が、うれしくなったり、頑張ろうという気持ちになったりする言葉のことです。また、言った人もうれしくなったり、温かい気持ちになったり、優しい気持ちになったりする言葉でもあります。つまり、「ふわふわ言葉」は、周りの誰かをHAPPYにするだけでなく、自分自身もHAPPYにする魔法の言葉なのです。この魔法の言葉をかけられた子は、次に誰かにその魔法の言葉をかけるようになるでしょう。そして、また次から次へと広がっていくでしょう。このように「ふわふわ言葉」を使える子がたくさん増えれば、安心できる自分の居場所をつくることができるのです。つまり、「ふわふわ言葉」を使える和倉っ子が増えれば、140人の子どもたちにとって和倉小学校が居心地の良い場所になり、「元気いっぱい、笑顔いっぱい、拍手いっぱい」の毎日過ごすことができるのです。それでは、子どもたちが言われて(言って)うれしくなった言葉を紹介します。



「だいじょうぶ?」「ドンマイ。」

「おはよう。」「あいがとう。」「ごめんね。」「とおりにくかったね。ごめんね。」

「いっしょに帰ろう。」「いっしょに遊ぼう。」「いっしょにサッカーやろう。」「手伝うよ。」

「すごいね。」「がんばったね。」「もう少しだったね。」「ナイス!」「クロールじょうずだね。」

「そういうこともあるよね。」「おしえてあげるよ。」 ………

心配したり励ましたりしてくれた言葉。「おはよう」とかけられた朝の挨拶。「いっしょに〇〇しよう」と誘ってくれた言葉。自分の頑張りを認めてくれた言葉。そして、失敗したり悩んだりしている時に「そういうこと あるよね」と共感してくれた言葉などたくさんの魔法の言葉がありました。

これからも、このような「ふわふわ言葉」の飛び交う学校にしていきたいと思います。家庭や地域でも「ふわふわ言葉」を使い、みなさんがHAPPYを感じることができるといいですね。



5・6年生が、鹿島少年自然の家で「カレーライス作り」と「いかだ作り」を体験してきました。
みんなで協力することができました



七尾警察署とPTA安全指導委員さんのご指導をいただき、
3・4年生が自転車教室に参加しました。



泥だらけになりながら5年生が稲刈り体験をしました。



登校後、サーモグラフィカメラで検温しています!

ご協力 ありがとうございます!

毎朝登校前のお忙しい中での検温、マスクの準備にご協力いただきまして誠にありがとうございます。
今後も引き続きご協力を賜りますようお願いいたします。

Let's call..オアシスライン

TEL 0767-52-0783

受付時間: 13:00~16:00(月曜~金曜)

相談内容: 悩んでいること、困っていること

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

~オアシスライン担当~

~親と子のなんでも電話相談室~

